

2016年 ミーゼス読書会

村田 稔雄先生 特別講義

村田先生 『自由への決断』

2016年9月11日 (日曜日)

午前11時15分より (昼食会含む)

八ヶ岳自然文化園

自然観察科学館 小会議室

長野県諏訪郡原村

最寄駅 JR中央線 小淵沢駅

(昨年と異なる開催場所です)

主催 公会計研究所

自由経済研究所



村田稔雄

横浜商科大学元学長

1923(大正12)年 高知市に生れる

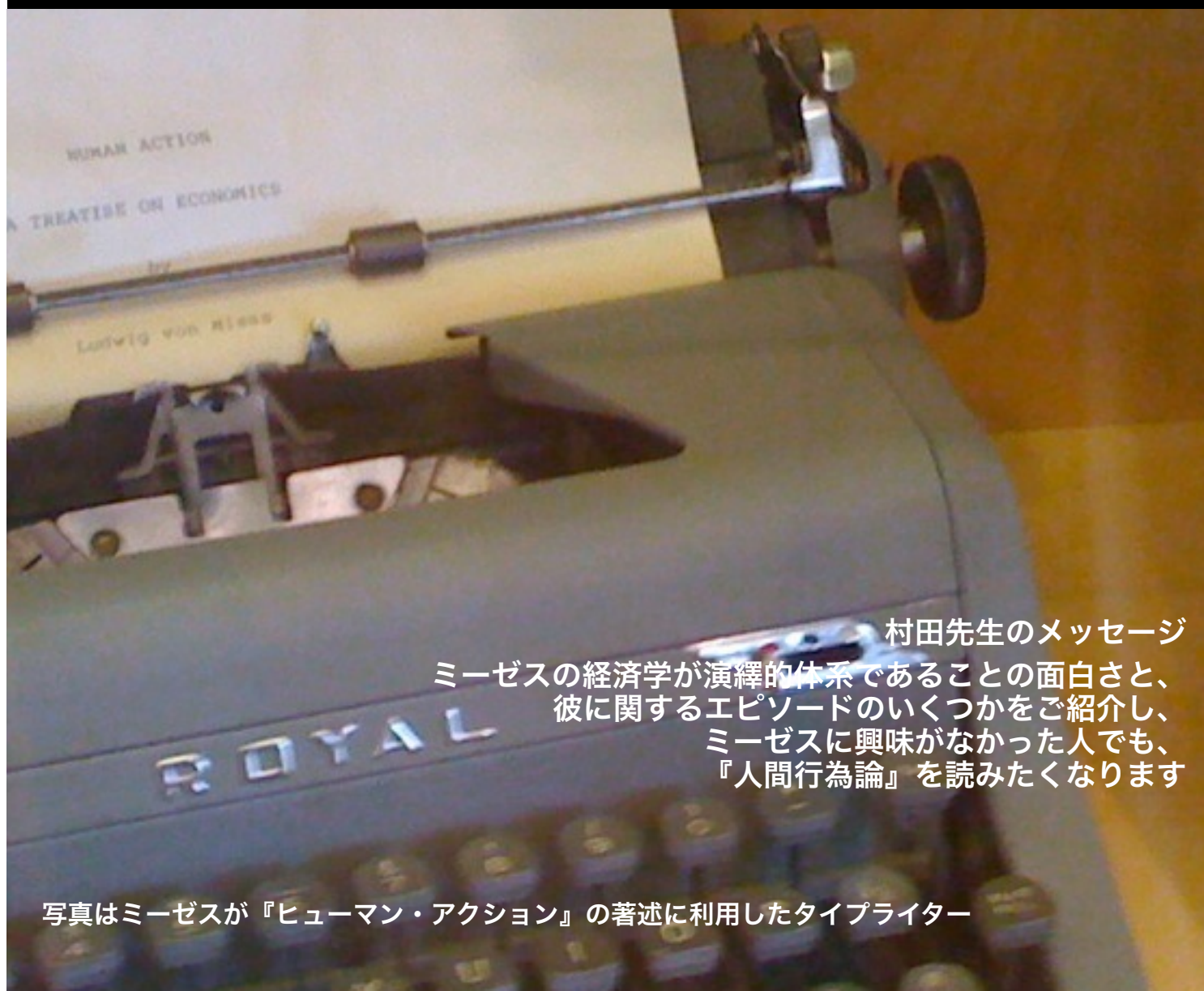
1959(昭和34)年 ニューヨーク大学でミーゼスに師事

1991 (平成3)年 ヒューマン・アクション

第一版翻訳出版

2008 (平成20)年 ヒューマン・アクション

人間行為の経済学 (新版) 出版



村田先生のメッセージ

ミーゼスの経済学が演繹的体系であることの面白さと、
彼に関するエピソードのいくつかをご紹介します、
ミーゼスに興味がなかった人でも、
『人間行為論』を読みたくなります

写真はミーゼスが『ヒューマン・アクション』の著述に利用したタイプライター



村田 稔雄（横浜商科大学名誉教授）
1923（大正12）年高知市生まれ。
昭和18年10月21日、神宮外苑競技場での出陣学徒壮行会の後、大陸で陸軍に勤務。
除隊後物価査定委員会に勤務、この間“Human Action”に出会い、ウィリアム・フォルカー奨学生として、ニューヨーク大学に留学。
ニューヨーク大学で直接ミーゼスの指導を受ける。
同大学MBA（経済学専攻）横浜商科大学教授学部
長、学長を経て、名誉教授。
日本において唯一人のミーゼスの愛弟子。



ルードヴィヒ・フォン・ミーゼス
Ludwig von Mises
1881年9月29日-1973年10月10日
オーストリア・ハンガリー生まれ
経済の発展が「私有財産制と分業」にあるとし、計画経済の脆弱性を指摘する。このため、ナチスに疎まれ1940年
米国にわたりニューヨーク大学で教鞭をとる。
ハイエクはミーゼスに学び、フリードマンもその影響を受けた。

特別講義の趣旨

ミーゼスの主著“Human Action”に、「いわゆる「オーソドックス」な経済学は、ほとんどの国の大学から締め出されているので、有力な政治家、政治屋や著述家はほとんどそれを知らない」（p.9）とあります。

この読書会では、その「オーソドックス」な経済学に触れます。

ミーゼスは、価値の本質は「物に内在するものではない。それは我々の心の中にある」（p.111）とします。他人の成果を評価し、尊重することで交換が始まり、他人の仕事の成果を享受することが可能になるとしています。

ミーゼスの視点から政府の役割を知ることは、行政の効率化を画する者にも、その成果を測定しようとする者にも重要です。

この機会を逃されませぬように。

村田先生 『私の半生 七変化』（第2部）

2016年のミーゼス読書会では、村田先生がこれまで巡り会った人達のなかから、参加者の今後に役に立つであろうと思われる方をエピソードを交えてお話しいたします。

ミーゼスに師事しなければ、知り得ないお話しも
キットあります。



スケジュール 2016年9月11日 (日)

Start	End	事項	内容
11:15	11:45	受付	
11:45	12:45	昼食会	八ヶ岳自然文化園併設レストラン「しらかば」
12:30	13:00	移動	会場へ移動
13:00	14:30	蔵 研也 先生	「通貨・銀行信用・経済循環」が面白い
14:30	14:50	休憩	
14:50	15:50	村田稔雄先生	『私の半生 七変化』
	16:00	解散	16時37分発のバスが、小淵沢駅 17時41分発のスーパーあずさ28号に接続します。



蔵研也 (第1部)

歴史的な銀行問題を端的にいうなら、それは民間銀行には自由に通貨を創造できる能力（信用創造力）という特権が与えられていることである。それによって経済の循環が発生し、人びとは好景気に浮かれ、恐慌に絶望することになる。資本主義に安定した成長経済を取り戻すためには、この信用創造の特権を廃止しなければならない。

蔵先生の著書

『無政府社会と法の進化
アナルコキャピタリズムの是非』
木鐸社

警察、司法を非効率な政府に任せず、自由な競争がある民間で供給すべき論拠を示す。

蔵先生の訳書

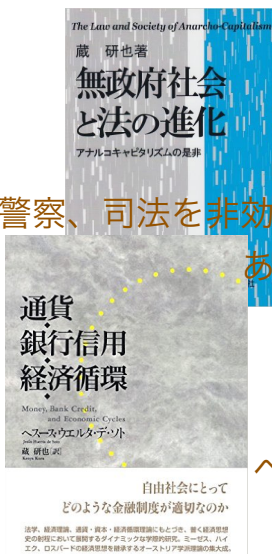
『通貨・銀行信用・経済循環』
ヘスース・ウエルタ・デ・ソト (著)
蔵 研也 (訳) 春秋社
著者ソト教授はミーゼス・インスティテュート上級
研究員

特別頒布価格 **5,600円** (定価6,500円のところ)

村田先生の訳書 (ヒューマン・アクションの他に)
ミーゼス著『自由への決断』広文社
ミーゼス著『経済科学の根底』日本経済評論社
マルギット・フォン・ミーゼス著
『ミーゼスの栄光・孤独・愛』日本経済評論社

講師紹介

1966年富山県氷見市生まれ
カリフォルニア大学 経済学Ph.D
岐阜聖徳学園大学 准教授
2012年にフリードマン教授の
Free to Choose 日本語字幕を付けて
YouTubeに公開
自由経済の啓蒙をおこなっている



会場

ハケ岳自然文化園
自然観察科学館 小会議室
〒391-0104
長野県諏訪郡原村
17217-1613
電話 0266-74-2681

会場までのアクセス
新宿方面から電車で

中央線小淵沢駅からの会場までのバスがあります。
新宿8時発のスーパーあずさ5号は、小淵沢駅9時53分着。
10時10分小淵沢駅発ハケ岳鉢巻周遊リゾートバスで
会場ハケ岳自然文化園に10時59分着となります。
このバスはおおよそ2時間に1本ですのでご注意ください。

ミーゼス読書会

下記払込取扱票をご利用ください

参加料：3,000円

昼食会費:1,600円 各自精算

昼食会：ハケ岳自然文化園併設レストラン
「しらかば」

ゆうちょ銀行以外からお振り込みの際は下記宛をお願いします。

銀行名:ゆうちょ銀行
店名:〇一九店
預金種類:当座
口座番号:0 5 9 9 8 8 4
口座名義:吉田 寛

小淵沢までのアクセス

読書会終了後、ハケ岳自然文化園16時37分発のバスが、
小淵沢駅 17時41分発のスーパーあずさ28号に接続します。
この日の最終バスです。
バスは片道700円,往復1,400円です。
1日フリーパスは1,200円です。
バスの運行時間は下記にあります。
原村ホームページ内

「この夏も鉢巻周遊リゾートバスでハケ岳観光を」

https://www.vill.hara.nagano.jp/fs/9/3/2/3/_hachimaki1.pdf

東京方面からクルマで

中央自動車道 諏訪南インターチェンジで高速をおりる。ハケ岳自然文化園へは、この地図および、カーナビをご利用ください。

払込取扱票

00	口座記号・番号はお間違えないよう記入してください。																	
口座記号					口座番号 (右詰で記入)					金額	千	百	十	万	千	百	十	円
001000					599884													
加入者名 吉田 寛										料金	備考							

申込	送金内容	金額
	読書会参加費	3,000
	『通貨・銀行信用・経済循環』 特別頒布	5,600
	昼食会参加費	
○を付けてください		

メールアドレス：

日	
附	
印	

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001000									
	599884									
加入者名	吉田 寛									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
ご依頼人	おなまえ									
料金額	(消費税込み) 日 附 印									
備考	円									

この受領証は、大切に保管してください。